

寺田龍　みだり　書人。十六、二年自叙。十九、九月續寫藤生記（一九）日一）。龍  
和十九年間沿大藏游。文部省勸務。詩の讀書研究會主講。詩誌『虎座』  
主編。

著書『少國氏源流詩集』（久野著・日本青年書人聯盟編、昭和十八年二  
月、十四年四月川學園出版部）、『復漢軍人詩集』（編、昭和十八年十  
月十九日四季書房）、『龍之書人詩集』（久野著・浅井子一郎編、昭和  
十九年二月）、『江戸大日本文庫本新古今集』（久野著）、『足利家藏詩集』（久野著  
・日本放送出版社編、昭和二十六年四月）、『龍之體』等。